

平成27年高野町成人式

祝 新成人おめでとう

公民館だより



高野町中央公民館
☎ 56-2076
高野町教育委員会
☎ 56-3050

和泉 知寛・中西 宥二・杉原 健司・應地佑紀哉・浦 章博・西 智弘・大谷 涼太・梶部 健太・苗代 悠希
亀位 昌芳・目黒 敦子・研谷 加奈・中西 彩・三星マヤカ・畚野由佳理・上中居波奈・中尾 亜澄・松原 隼人 (敬称略)

去る、1月10日(土)中央公民館において平成27年成人式が行われました。本年の新成人は32名(男子22名、女子10名)で、成人式には19名(男子12名、女子7名)が出席し、人生の大きな節目を迎えました。

今年の成人式も新成人自らが企画・運営を行う実行委員形式で行われ、式典の進行役として実行委員の西智弘さんが司会を務めました。

新成人を代表し、浦章博さんが、「これから先、家族や支えてくださる方々への感謝の気持ちを忘れず、成人式というこの日に改めて初心に立ち返り、輝かしい未来を目指し再スタートを切ることを誓う」と力強く述べました。

また、自己紹介では、一人ひとりがマイクを持ち、両親への感謝の想いや、将来の夢について生き生きと語ってくれました。式典終了後には、緊張も解け和気あいあいとした中で写真撮影が行われ、恩師からのサプライズやビデオレターを見て当時は思い出し、終始笑顔に溢れ、それぞれの新たな分岐点である成人式が終了しました。

実行委員：應地佑紀哉、浦章博、西智弘
三星マヤカ
司会：西智弘
成人の誓い：浦章博



2015 2.15 SUN 11時スタート(紀三井寺公園→県庁前)

第14回 和歌山県市町村対抗
ジュニア駅伝競走大会

和歌山県・和歌山県教育委員会・公益社団法人和歌山県体育協会
和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競走大会実行委員会・一般社団法人和歌山陸上競技協会
公益社団法人和歌山県文化振興財団
和歌山県陸上競技協会・和歌山県陸上競技協会
和歌山県陸上競技協会・和歌山県陸上競技協会

第14回

和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競走大会

2月15日(日)
午前11時スタート

高野町ジュニア駅伝チームメンバー

花坂小学校	3年生	中尾 甚哉
〃	4年生	中尾 太郎
〃	4年生	上田 桃菜
高野山小学校	5年生	林 ひな
〃	5年生	佐々木 花歩
〃	5年生	土生川 正磨
〃	5年生	植木 真弘
〃	6年生	相馬 啓佑
高野山中学校	1年生	林 主鷹
〃	2年生	植木 真生
〃	3年生	大森 光龍
〃	3年生	伊藤 美空
〃	3年生	田輪 愛紗香
古佐田丘中学校	2年生	前 亜梨那

本年も、紀三井寺公園陸上競技場から和歌山県庁前までの21.1km(10区間)をタスキをつなぐ「第14回和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競走大会」が開催されます。高野町からは、小学5年生から中学3年生までの10名が代表選手として出場します。

高野町ジュニア駅伝チームとして総勢14名で、冬の悪条件の中、昨年以上の記録が出せるよう全員一丸となって練習に取り組んでいます。

町民の皆様もタスキをつないで力走する子どもたちに大きな声援を送っていただきますようよろしくお願いします。

キャプテンとして

高野山小学校 5 年 植木 真弘



少年野球を始めて五年目の今年、キャプテンに任命されました。

人前に出るのが苦手なぼくは、公式試合というだけでお腹が痛くなっていましたが低学年が多い分、キャプテンらしく責任感をもってチームを引っばっていきたいです。

そして、練習ではバッティングをがんばってチームに少しでも役に立って一試合でも多く勝っていきたくらいなと思っています。応援よろしくお願いします。

がんばりたいこと

高野山小学校 5 年 門谷 遼



私のがんばりたいことは、二つあります。

学校でがんばりたいことは、苦手な算数です。いつも、宿題のプリントをするのに時間がかかってしまいます。なので、積極的に計算問題に取り組んで早く正確にできるようになりたいです。

家でがんばりたいことは、お母さんのお手伝いをする事です。私はよく、料理の手伝いをします。

休みの日は、お父さんのお弁当を作ります。今は、かんたんなものしか作れないけれど難しいものも作ってみたいです。そして、料理だけでなく、そうじや洗濯、アイロンなどにも挑戦してみたいです。

私は、この二つの目標をがんばっていきたくたいです。

将来の夢

高野山小学校 5 年 大西 正也



ぼくの将来の夢はお父さんと同じ表具師になることです。表具師の仕事は、掛け軸や額・襖・屏風などを製作したり古い書や絵を修復したりします。ぼくはそんなお父さんの仕事を見て「図工みたいで楽しそうやなあ」と話すとお父さんは「やっぱり親子やなあ。同じ様なこと言うてるなあ。」と言っていました。実際この仕事をするためには、作業の手順

を覚えるだけでなく歴史のことを学んだり難しい書を読んだり色々勉強しなくちゃいけない事があるそうです。だからぼくも色々勉強して表具師の仕事をしたいです。

私の夢

高野山小学校 5 年 中谷 颯来



私の将来の夢は、服のデザイナーになる事です。理由は、自分で服をデザインしたり、作ったりしたいからです。

私が小さいころに、お母さんがワンピースを作ってくれました。

私が「ワンピースが良い」と言ったので作ってくれました。お母さんはいっしょうけんめい作っていました。白くて、フリルがいっぱいついたかわいいワンピースでした。

私はすごくうれしかったです。

だから私も、デザインしたり服を作って、みんなの喜ぶ顔が見たいです。

これから、色々な服を見たり勉強をして、デザイナーになれるようにがんばりたいです。

ドッチボール

高野山小学校 5 年 佐藤 真太郎



ぼくの、目標は一月十一日のドッチボール大会で優勝することです。ぼくは去年に一度出た時があります。でも、一勝もできずドッチボール大会が終わりくやしい思い出になりました。だから、今年は一勝でもかならず勝ちます。今年自分がキャプテンになりみんなを引っ張っていく事になりました。でも大会は十二人ひつようです。でも一人たりません。

でももう一人見つけ出します。今年練習をきびしくやっています。もし今年一勝もできなくてもあきらめません。また来年もがんばります。でも今年優勝すると心にいい聞かせて一月十一日がんばります。

「大人になったら」

花坂小学校 5 年 寒川 桜



私の将来の夢は、助産師になる事です。そのきっかけは、一番下の妹の誕生です。ママのおなかが大きくなって、産むのに病院へ入院した時、パパと一緒に行きました。無事産まれて、妹を抱かせてもらいました。手や足がとても小さくて、かわいかったです。

退院してから、私はママに、「赤ちゃんを産む時、お医者さんがお世話をしてくれるの?」と、聞いたら、「赤ちゃんを産むお世話をしてくれるのは、助産師さんというお仕事の人よ。」と、教えてくれました。

それを聞いて、この仕事をもっと知りたいと思い、インターネットや本を使って調べました。ママやパパもビデオもさがして来てくれて、見せてくれました。それで、この仕事は、赤ちゃんの命を誕生させる仕事だとよくわかりました。そして、私もこの仕事をしてみたいと思いました。

私は、自分の夢をかなえるために、助産師の学校に行けるよう、これからも勉強をがんばっていきたくたいです。

ぼくの目標

富貴小学校 5 年 梶部 創太



今年の目標は、運動をすることです。

その理由の一つ目は、日ごろからあまり運動をしていないからです。二つ目は、6年生になると、水泳記録会や陸上記録会などがあり、いい記録を残したいからです。

そのために、休けい時間に走ったりボール投げなどをして、元気に遊んで体力をつけたいと思います。

富貴小学校には児童が2人しかいなくて、中学校と合わせても4人しかいません。遊びも限られていて、自分から進んで遊ぶことも少なかった。もっと自分から進んで遊びたいです。友達に「体育館に行こう。」「運動場に行こう。」と、さそいたいです。

また、体育の時間も、4人で力を合わせ、楽しく運動して体力をつけたいと思います。今まで以上にがんばりたいと思います。

今年の目標

富貴小学校 5 年 中川 優希斗



今年の目標は、「勉強とスポーツをがんばる」ということです。

来年、ぼくは中学生になります。中学生になると、勉強もむずかしくなるとおもいます。そのために、算数の計算まちがいや漢字の細かいまちがいをなくして、ていねいな学習をしていきたいです。

スポーツでは、6年生で水泳記録会や陸上記録会があるので、1秒でも速く泳いだり走ったりできるように練習をがんばりたいです。

中学生は、耐久リレー大会にむけて毎日放課後運動場を走っていました。体育の時間も運動場を速いスピードで一息懸命走っていました。ぼくも中学生を見習って努力したいと思います。

今年は、小学校最後の年です。勉強とスポーツをがんばって、楽しく思い出に残る一年にしたいです。

私の将来の夢

高野山小学校 5 年 前 優那



私の将来の夢は、小学校の教師になることです。

その理由は、二つあります。一つ目は先生達をみていると、とても楽しそうに見えるからです。二つ目は分からないことなどを教えて、納得して分かってもらいたいです。

教師になるためには、勉強をたくさんしなくてはなりません。また、いつも笑顔でいることが必要だと思います。だから、私はいっしょうけんめい勉強をして色々な知識を身に付け、なるべく笑顔でいられるように、心がけていきたいです。

そして、もし教師になれたらわかりやすく納得いくまで教えられような教師になり、笑顔でいっぱい楽しい学級にしたいと思います。

将来の夢



高野山小学校5年 花谷 百華

私は将来、出産の手伝いや、妊娠から子育てまでをサポートする助産師になりたいです。

理由は、二つあります。一つ目は、私は小さい子や、赤ちゃんの面倒を見るのが、大好きで、いつも一緒に遊んでいるからです。

二つ目は、看護師や助産師は、資格があって、将来困らないよとお父さんとお母さんが教えてくれたからです。

そして、妊娠から子育てへ向けてのサポートは、人に伝わりやすく話すことが大事だと思います。でも、私は伝わりやすく話すのが苦手なのでそこを、少しずつ練習して、できるようになりたいです。

私は将来のために、勉強をしっかりと、自分のことは、自分ですることが大切だと思います。だから毎日の努力をあきらめずコツコツ続けて、立派な大人になりたいです。

努力する事



高野山小学校5年 土生川 正磨

ぼくの今年の目標は、勉強と水泳をさらにながめる事です。六年生になると、今まで以上に両立が難しくなりますが、精一杯取り組んでいこうと思います。

水泳は三才から始めました。泳げるようになるにつれて、「だれにも負けない特技にする。」という目標を持ち、努力してきました。水泳では、技術面の他に、一つの事を一生けん命やりとげる大切さを学びました。

これからも、感謝の気持ちを忘れずに、がんばっていこうと思います。そして、夢をかなえる努力を続けていきます。

ぼくの頑張っていること



高野山小学校5年 平野 和真

ぼくが今頑張っていることは、少年野球です。ぼくは、四年生の六月ごろに入団して、はやいものです。もう一年六ヶ月が過ぎました。六年生の相馬けいすけ君が卒部して、新しい主将がきました。

C球副主将が、花谷明誠君で、C球主将が、木下ゆうせい君です。そして、B球副主将が、田中りゅうと君。B球主将が、井上ひろと君です。そして、A球副主将が、ぼくで、A球主将が、植木まひろ君でした。

ぼくは、打順が、一番か、二番か、五番です。あまりパワーはないけど、塁に出たら、盗塁をしてチャンスを作っています。バッティングは、最近良くなってきたけど、課題は、ピッチャーをやる時があるから、そのフォームです。玉川コーチによると、ぼくは、「クロスファイアー」という投げ方になっていると言われたから、少しずつ直したいです。

苦手なことを減らしたい



高野山小学校5年 林 ひな

私は、前まで走ることが苦手でした。ある時、「桃源郷駅伝に出ませんか。」と先生たちにすすめられて練習することになりました。最初のころは、練習がとてもしつかったです。だから、走る力をつけようと思い、よく学校の帰りに家まで走ったり、夜にお父さんと大門まで走ったりしました。初めは、しんどくて最後まで走れませんでした。何回か走っているうちに、学校から家までは止まらずに走れるようになってきました。

前まではイヤイヤ走っていたのも、楽しく走れるようになりました。何でも練習を続けると、出来るようになるんだなと思いました。次は、速く走れるようになりたいので、走ることを続けたいと思います。

これからも、苦手なことにも努力して、一つでも苦手なことを減らしたいです。

努力



高野山小学校5年 佐々木 花歩

私は、11月の末にあった桃山駅伝に高野山小学校代表で参加しました。練習はいつもすごくハードで大変でした。でも校長先生の、「練習をすれば、かならず本番で成果が表れる。」という言葉信じて、がんばって練習をしました。

そして、本番の日、私は1区を走ることになりました。まわりはすごくはやい子達でおどろきました。結果は30人中21人目でした。21位だったけど、この大会で自分の最大の力を出せたかなと思いました。またこの駅伝で走って自分の大きな自信になりました。

そして、また新たな目標ができました。それは、ジュニア駅伝で選手として走る事です。私はこの目標を達成するためには努力をすること大切だと思います。なので私はこれからも努力しつづけていきたいです。

ぼくの夢



高野山小学校5年 亀位 由俊

ぼくの夢は「動物園の飼育係になる事」です。

その理由は、動物が好きだからです。ほかにも動物園に行った時、大きなゴリラに素手でエサをやっている「カッコイイなあ」と思ったからです。もし飼育係になったら、動物になつかれて、トラにも素手でエサをやるようになります。そして、お客さんに喜んでほしいです。そして今ぼくは犬を飼っています。「ポストンテリア」という種類の犬で知らない人や怖い人にすぐかみつきます。だからそんな過激な事をしないようにしつづけています。

ほかにもほえたりするのもほえないようにしつづけています。まず犬から育ててどんどん上達したら動物園の飼育係になれるように、努力したいです。ほかにもお客さんも見るだけじゃなくて、ふれあったり、近づいてエサをやったりすることができる動物園にしたいです。そしてお客さんの楽しそうな声が聞きたいです。

今後の目標



高野山小学校5年 保田 稜馬

ぼくの、今後の目標は、水泳をうまくなることです。その理由は、一番上級に行きたいからです。なぜなら、水泳は、全身を使うのでいい運動になり、なにより、体力が付くからです。そして、もう一つの理由は、川や、海に行っても、なるべく、おぼれられないようにするためです。ぼくは、水泳を、習い始めたきっかけは、ぜんそくをやわらげるためと、水

になれるためです。ぼくは、小さいころ、水が苦手だったけれど、水泳を習い始めてからは、水が苦手じゃなくなりました。今では、水が好きになり、泳ぎでは、いろいろな泳ぎ方を習っています。そして、ぼくの、将来の夢は、海でおぼれた人を助ける仕事をしたいと思っています。これからも、海でおぼれている人を助ける仕事に近づくために、日々練習をがんばっています。

私の目標



高野山小学校5年 下 瑛奈

私の目標は、水泳で去年のタイムより速く泳ぐことです。

私は三年生の時まで泳ぐのががたで、二十mも泳げませんでした。だから、それまでは水泳の時間になるのがいやでした。でも、四年生の時に練習していくうちに、クロールで二十m泳げるようになり、さらに四十mも泳げるようになりました。とてもうれしくてそれからは、水泳の時間が楽しくなりました。

五年生になって、もっと練習したら、六十m泳げるようになって背泳ぎも六十m泳げるようになりました。橋本水泳記録会では、自由形と背泳ぎで出場しました。目標は一分をきることでした。自由形は五十八秒で泳ぐことができました。とてもうれしかったです。

今年は、六年生で最後なのでもっと練習をして、五年生の記録よりも速く泳げるようにならなりたいです。

未年生まれの高野の宝

平成26年度 町民教養講座



第1回 和太鼓体験



第2回 中門再建工事の現場から



第3回 金山寺味噌作り



第4回 高野山の草木で染める



第5回 笛と能について



第6回 ヨガでストレス解消

第39回 文化表彰式

平成26年11月3日の「文化の日」に文化表彰式が高野山会館で行われ、文化賞の近藤佳子様・文化功労賞の小谷典子様が高野町文化協会(徳富義明会長)より賞状並びに記念品が授与されました。



【文化賞】

近藤 佳子様『宗教舞踊を通じた地域への貢献』
昭和45年より、細川佐智子師に師事し永年にわたり、宗教舞踊の普及と後継者育成に尽力されています。
和歌や韻文に日本古来の音楽の節を付けてお唱えする曲を御詠歌といいます。その御詠歌の歌詞にあわせて、振付けられた癒しの旋律にあわせて踊る舞が宗教舞踊です。御詠歌も宗教舞踊も仏様に近づくための三密の修行です。御詠歌が「ことば」の働きが主であるならば、宗教舞踊は「からだ」の働きが中心となります。
平成10年大師範となり、講習会講師・奉詠舞大会審査員などで活躍され、平成二十年総司所師範会委員に任命され、現在総本山金剛峯寺教宣課内「宗教舞踊会総司所」に於いて活動され地域の文化高揚と活性化に多大な貢献されています。

【文化功労賞】

小谷 典子様『御詠歌の普及と地域文化の育成』
18歳の頃より御詠歌を習いはじめ、改めて昭和51年に入門し、永年にわたり御詠歌の発展と普及に尽力されています。
得度を受け僧名を与えて頂き、「小谷 竜雅」として、現在高野山金剛講八葉地方本部教師会長として御詠歌の指導育成に尽力されています。毎年奉詠寒行を行い、浄財の一部を社会福祉に寄贈されています。又、宗祖降誕会・青葉祭の奉賛行列において誕生和讃を奉詠、種々の宗教的行事や式典において奉詠されています。御詠歌講習の講師として県内、県外にも普及に力を注がれています。高野町の伝統文化でもある御詠歌の伝承に努力し、後継者を育成し、地域に多大な功績を取られています。

大人のサンわく学実施報告

～弘法大師ゆかりの地を訪ねて in 四国～

去る、11月23日・24日に1泊2日の研修会を実施しました。
両日とも天候に恵まれ、善通寺と金刀毘羅宮、国宝浄土寺を訪ね、弘法大師と善通寺、浄土寺との深い関わりを高野山大学名誉教授 山陰加春夫先生に説明していただきました。「なぜお遍路さんを接待するか」という主な理由について、「同情」、「自分の代わりに願いを叶えてもらうため」、「先祖供養」、そして「(参拝客を) お大師様が来られていると思って(接待して) いるから」という理由をあげられ、感銘を受けている参加者もおられました。



富貴地区『宝来づくり』 12月10日(水)

富貴の児童館で宝来切りを行いました。富貴地区の皆さまに加え、富貴小学校の児童も参加して、平成27年の干支「ひつじ」や縁起のよい「壽」の型を切って、和気あいあいと楽しみました。



- #### 点検のお願い
- ★ 次の各項目を今一度点検をお願いします
 - ★ お休み前に火元の点検をしていますか
 - ★ 火元責任者は決めていますか
 - ★ 消火器を備えていますか
 - ★ 緊急事態発生時の備えをしていますか
 - ★ たばこ等の使用禁止場所を決めていますか
 - ★ プロパンガスの元栓をしめる習慣がついていますか
 - ★ 風呂の空焚きをしないよう注意していますか
 - ★ 近くの消火栓の除雪は充分ですか
 - ★ 許容電流を超えた無理な器具を使っていませんか



『守ろう文化財』第六十二回文化財防火デー

一月二十六日は、昭和二十四年に法隆寺金堂壁面が焼損した日にあたり、この日を「文化財防火デー」として定め、全国的に文化財を火災から守る運動を実施しています。高野町には、たくさんの国・県・町指定の文化財が保存されています。これらの文化財を火災から守るには、関係機関や文化財関係者だけでなく住民の皆様にも文化財に関心を持っていただき、連携・協力していくことが大切です。つきましては、左記のとおり啓発行事を実施いたしますので、皆様お誘い合わせのうえ是非ご観覧くださいませようお願いします。

行事実施日 平成二十七年一月二十六日(月)

- サイレン吹鳴 午後二時三〇分頃時(訓練開始時)
- 啓発車両パレード(高野山地区) 午後一時三〇分より 本山前出発
- 消火訓練 午後二時三〇分頃より(パレード終了後)

※ 伽藍境内 国宝不動堂及び蓮池周辺

○主 催 高野町教育委員会・高野町消防本部(署)
○共 催 総本山金剛峯寺・高野町・高野町消防団。
橋本警察署高野幹部交番
公益財団法人高野山文化財保存会

あなたの生涯学習を支援します皆様にご協力をいただきながら、学校と公民館の連携による各種行事などの行事を行っています。町民一人一人が学びを通して、自己を高め、学びの成果が地域で生かされ、地域創りに貢献します。朝、登校指導をしていると、どの子も「おはようございます」と元気よく挨拶してくれる姿は、将来を担う若者の頼もしさを感じさせてくれるひと時です。

少子化、人口減少が進む中であって、地域住民の教育や交流の場として公民館の果たす役割がますます注目されて来ています。しかし、現状を見ると、強い関心と興味をもって参加する人がある一方で、公民館の場所が悪い、関心があっても参加する時間がない、方法を知らないという人々が増えている状況にあります。

- 公民館講座 皆様のニーズに添えるテーマについて学習するために開設しています
- 研修会・講演会など実施しています
- 社会教育関係団体との連携による地域活動を推進しています
- 文化祭・スポーツ大会など生涯学習や地域コミュニティ活動の拠点施設としての機能・役割を通じて、皆様に実感していただけるような運営を目指しながら、明るく、楽しい気軽に立ち寄れる公民館でありたいと願っています。



高野町中央公民館長 角濱 正和

